

市民福祉の拠点 充実の設備

向日市 福祉会館

向日市福祉会館は、総事業費14億7千4百万円で国の助成制度が活用されています。敷地面積は千2百60平方メートル、延床面積は千2百61平方メートルの規模です。心ふれあう福祉のまちづくりの拠点として、気軽に利用できる施設として期待されます。

☎ 931-3322
FAX 931-3030

利用のご案内

されるなど、総合的な市民福祉の拠点として、重要な役割を果たすことが期待されます。

●開館時間 午前9時～午後9時

●休館日 日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月28日～1月4日

●大会議室・研修室の利用方法 利用資格：福祉関係団体、申込方法：希望の2か月前から3日前までに直接会館で受付、申込時間：午前9時～午後5時(土曜日は正午まで)、利用料金：無料。

施設の内容は、①福祉活動支援部門として、福祉活動等々を支援するためのボランティアセンター・機能回復訓練室・介護浴室等の設備を、また、②市民福祉交流部門として、高齢者・障害者等と一般市民の交流を促進するための娯楽談話室、食堂・テイルーム・大会議室等の設備を、更に、③情報事務部門として、市民活動を支援するための情報収集・提供の場としてロビー・



浴室：リフトで入浴できる設備があります



機能回復訓練室：機能回復訓練に必要な機具がそろっています。

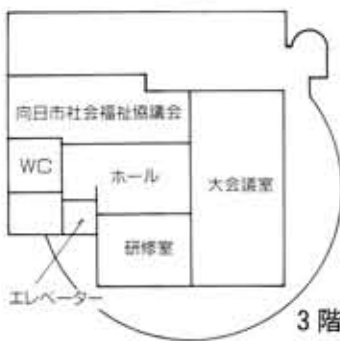
各階案内図



1階



2階



3階



地下

地上3階、地下1階の建物は充実した設備とやすらぎの室内で満たされています

事務所移転のお知らせ

向日市社会福祉協議会 ☎932-1960
向日市シルバー人材センター ☎932-3987
10月3日(月)から下記に移転します
〒617 向日市寺戸町西野辺1-7
向日市福祉会館内

老人デイサービス事業は、自宅で生活されているが、身体が弱く不自由なお年寄りに老人デイサービスセンターで入浴や食事などのサービスを安心していただき、心身機能の維持向上や孤独感の解消を図り、家族の負担を軽減することを目的としています。

オープン 市内で二つ目 向日市福祉会館内に 老人デイサービスセンター

11月から



大会議室：ビデオスクリーンを設備し研修が行えます



談話室：くつろぎの中でカラオケも楽しめます

検診のお知らせ

保健センター

◎胃がん検診 40歳以上の市民を対象、10月17日(月)～19日(水)・24日(月)～28日(金)・31日(月)の間に、検診車による胃レントゲン撮影、無料。

◎子宮けいがん・子宮体がん検診 30歳以上の女性を対象、平成7年2月末日までに受診、市発行の受診票で各自産婦人科指定医療機関で、500円。お問い合わせは健康管理課(内線339)。

健康体操 成人病予防

平成6年10月6日～平成7年3月30日の毎週木曜日午前9時30分～11時30分、保健センターで、40歳～65歳の女性30人を対象に。保健センター ☎9333-2666。

平成6年度 向日市職員(理学療法士)採用試験

- 受付期限及び時間：10月6日(木)まで
午前8時30分～午後5時(土曜日、日曜日、祝日は除く)
- 職種・採用予定数及び受験資格
理学療法士：高卒以上・昭和35年4月2日以降に生まれた者・理学療法士資格を有する者、若干名
※地方公務員法第16条の規定による欠格事項に該当する者は受験できません
- 試験日時及び場所
日時：平成6年10月13日(木) 午後1時から
会場：向日市民会館第2会議室
試験内容：一般教養・小論文・面接
- 採用予定日
平成6年11月1日
- 受験手続・お問い合わせ
所定の受験申込書を職員課人事係(内線269)へ

まちづくりシンポジウム 市街地再開発とまちづくり

まちづくりの主役はあなたです

10月30日(日) 午後2時～4時30分
向日市民会館ホール 無料

- ◎基調講演 午後2時10分～3時10分
演題 街づくりの発想
講師 都市問題経営研究所 代表取締役 藤田邦昭さん
 - ◎パネルディスカッション 午後3時20分～4時20分
コーディネーター 京都新聞社論説委員長 山下修さん
 - パネリスト 清水勝三さん・玉城教安さん
高田七重さん・藤田邦昭さん
- ※先着200名に記念品を進呈
建設部都市整備室(内線266・267)

向日市障害者の日 スポーツのつどい

10月16日(日)午前10時～午後3時
第3向陽小学校グラウンド

催し スポーツ競技・模擬店 福祉バザーなど

年金 Q&A

国民年金に加入しない理由は?

個人年金に入っているの…

向日市障害者の日 実行委員会 向日市福祉課(内線347)

国民年金と個人年金は自動車保険の強制保険と任意保険の関係と同じです。
日本に住んでいる20歳以上60歳未満の方は必ず国民年金に加入し、その上で希望される方は個人年金にも加入することになります。
保険年金課(内線218)